

〈著者略歴〉

高森 八四郎 (たかもり はちしろう)

1966年 名城大学法商学部卒業

1971年 名古屋大学大学院法学研究科博士課程修了

1982年 関西大学博士 (法学)

関西大学法学部教授、甲南大学法科大学院教授、  
東海大学法科大学院教授、朝日大学法学部教授をへて

現在 関西大学名誉教授、弁護士

著書 『表見代理理論の再構成』(法律文化社)

『法律行為論上の基本的諸問題』(関西大学出版部)

『法律行為論の研究』(同上)

『示談と損害賠償』(同上)

『物権法講義』(同上)

論文 「瑕疵担保責任と製造物責任」(『現代契約法大系Ⅱ』)

「契約の解除と第三者」(関西大学法学論集26巻1号・2号)

「取引行為と不法行為」(『不法行為法の現代的課題と展開』)

「民法94条2項と民法110条」(関西大学法学論集45巻2・3合併号)

「絵画の真筆性に関する錯誤」(名古屋大学法政論集201号)